『筑紫日本語研究』原稿作成要領

- 1. 届いた原稿をそのままオフセット印刷するので、完成原稿を PDF ファイルで提出する。
- 2. 枚数に制限は設けないが、できるだけ 10 枚以内に収める。
- 3. 用紙サイズは、A4 版を使用する。行数、文字数、文字の大きさは自由であるが、 A4 版の原稿を B5 版に縮小するので、読みにくくならないように配慮されたい。
- 4. 書式は、縦書き、横書きいずれでも構わないが、横組み主体(左開き)の体裁となる。
- 5. 上下左右の余白は、それぞれ 3cm に設定する。
- 6. モノクロ印刷のため、他の色や網掛けは使用しない。
- ページ番号、ヘッダー・フッターは付けない。口頭発表の日時は記さない。
- 8. 内容は、口頭発表に沿ったものとし、後から読んでも分かるようなものとする。したがって、用例を並べただけのもの、資料を提示しただけのものは認められない。
- 9. 締め切りは、毎年4月末日とする。下記の青木宛に電子メールにて送付する。 青木博史: h-aoki@lit.kyushu-u.ac.jp

(2021年4月1日改訂)